

### 3.3 提供サービスの概要

---

#### 3.3.1 CATV 提供サービスのコンセプト

広域 CATV 整備にあたっては、CATV を単なる放送システムとしてとらえるのではなく、広大な木曽地域の「点と点を結ぶ線」となり、将来的な「面としての結びつき」へと発展可能なサービスを提供し、「すべての住民に優しい生き生きした情報化」を目指す。

インターネットの急速な普及を代表とした近年の情報化の進展は、パソコンを主たるインターフェイスとして進んでいる。このため、情報化の進展による環境の変化は、高齢者をはじめとした情報機器に不慣れな人々に対して、従来よりも情報を受け取り難い状況をもたらしかねない。

このため、木曽広域 CATV 整備においては、テレビによる映像や電話、および FAX など、現在の生活において身近なメディアや機器を活用することにより、地域の全ての住民が最新の情報を手軽に受信可能な「人に優しいコミュニケーションテレビ」を目指す。

また、木曽地域においてはブロードバンド通信の環境が未整備であることから、IT 技術を積極的に活用しようとする人々に対して、CATV による高速な「情報を駆使するインターネット」環境を提供する。さらに、全国的に普及しつつある FTTH サービスについて、将来的な木曽地域内での提供も視野に入れるものとする。

以上より、木曽広域 CATV により実現するサービスについて、以下を基本コンセプトとする。

地域密着型コミュニケーションテレビ
-------------------

このコンセプトのもと、「人に優しいコミュニケーションテレビ」、「情報を駆使するインターネット」の2つのキーメディアを核としたサービスを提供し、地上波テレビ放送デジタル化移行への対応や地域内のコミュニケーション活性化、さらには木曽地域のより一層の活性化に寄与するものとする。

### 3.3.2 CATV により実現するサービス

CATV 整備により実現するサービスは、以下のサービスとする。

#### 放送サービス

地上波アナログテレビ放送、衛星放送（デジタル、アナログ）および自主放送を、地域内の全ての地区で同一のチャンネル数を提供する。また、将来的な地上波デジタル放送への対応を検討する。

#### 通信サービス

インターネットにブロードバンド接続可能な環境を提供する。

#### アプリケーションサービス

放送サービスおよび通信サービスのための仕組みを活用し、防災および地域コミュニケーション活性化のために有効なアプリケーションを提供する。

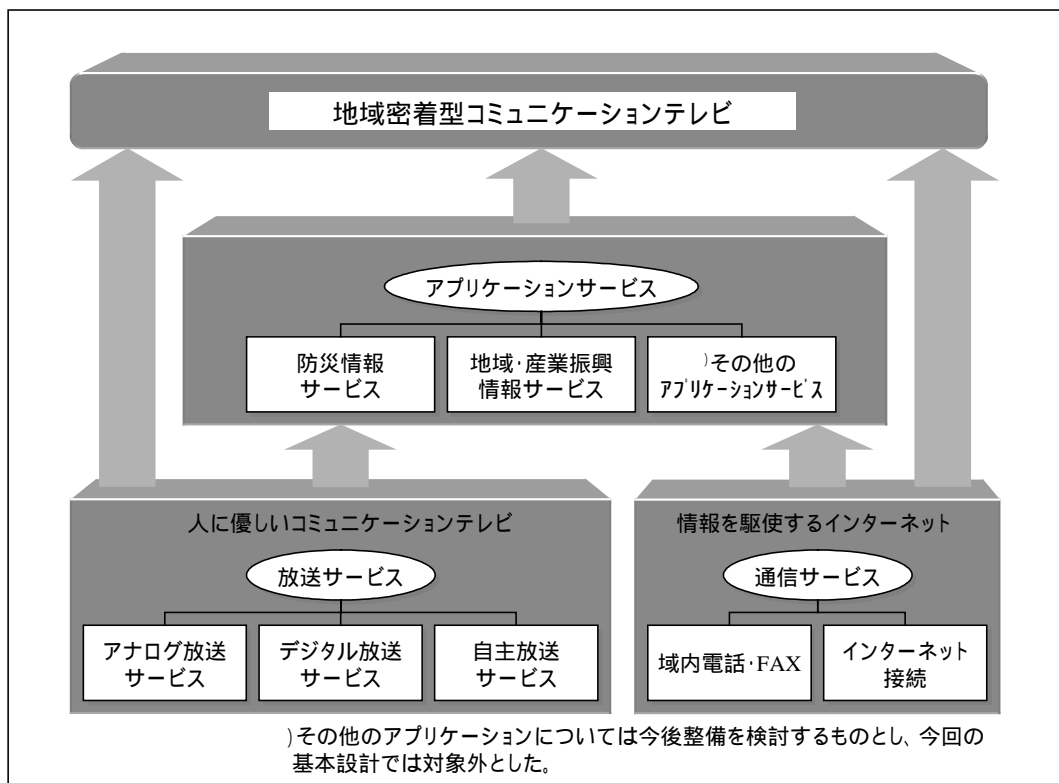


図 18 CATV により提供するサービス